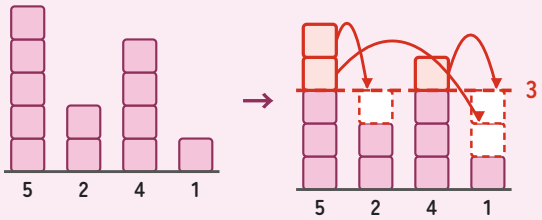
平均



図解 **いくつかの 数を 同じ 大きさに ならした 数が 平均。平均＝合計÷個数。**
0も 1つの 個数に 入れる。記録が ない ものは 入れない。

1 ならす



赤い わくの 積み木を、点線の ところへ 移して 高さを そろえる。
これが **ならす** こと。
そろった 高さ 3こが **平均**。
どちらの 図も 全部で 12こ（合計は 変わらない）。

2 平均の 公式

平均 ＝ 合計 ÷ 個数

上の 積み木なら、(5＋2＋4＋1)÷4＝12÷4＝3。移さなくても 計算で 求められる。

3 0の ある 資料

1回	2回	3回	4回
6点	0点	9点	5点

0点の 回も **1回**。(6＋0＋9＋5)÷**4**＝5点。
÷3 に しない。記録が ない 回が あると、全部の 回の 平均は 求められない。
記録の ある 回だけの 平均なら 求められる。

4 平均から 合計・個数を 求める

合計 ＝ 平均 × 個数
平均 70点で 4回 → 70×4＝280点

個数 ＝ 合計 ÷ 平均
合計 280点、平均 70点 → 280÷70＝4回

5 わからない 1つの 数を 求める

3回の 点が 70点・80点・90点で、4回の 平均が 75点に なった。4回めは？
① 4回の 合計　75×4＝300　② 3回の 合計　70＋80＋90＝240　③ 4回め　300－240＝**60点**

6 平均は 小数でも よい

人数や こ数の ように、ふつうは 小数で 言わない ものでも、平均は 小数で 表して よい。
れい：1日に 来た 人の 平均は 12.5人。

7 平均を 使う

歩はば（1歩の 平均の 長さ）
10歩の 長さを 何回か はかって 平均を 出し、10で わる。歩はば×歩数で およその 長さが わかる。

2つの 組を あわせた 平均
平均どうしを たして 2で わらない。それぞれの 合計を たして、全体の 人数で わる。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！